



～新型コロナウイルス感染症予防 対策や誹謗中傷に対する心構えを～

串間中学校が「コロナウイルスに負けない宣言」を発表

生徒に対して「動ける人材を育てたい」という思いで、自分のことは自分でする「自立」、自分で学ぶ姿勢を作る「自学」、自分で頑張る力「自力」の3つの言葉を意識するように指導しています。そのような中で今回の宣言文発表はとて誇らしく思います。発表したからには、生徒が率先して感染症予防対策や差別をしない姿を見せていかないとはいけなく、改めて自分たちを律することにつながったのではないかと思います。

串間に1つしかない中学校で、市民の皆さんには日ごろからお世話になっています。今後も皆さんに恩返しができるよう頑張っていきますので、これからも串間中学校をよろしく願いいたします。

Comment

串間中学校 校長
ひらた ふみお
平田 史士さん

を絶対にしない・させない・許さない」意思を発信して、市民の皆さんが安心して暮らせる街を作っていきたいと思ひ、夏休み期間に作成しました。内容は、アルコール消毒やマスク着用の徹底なども含めて6項目が明記されています。

9月3日には執行部の6名が市役所を訪問し、生徒会長の内山田大地さんが市長へ宣言文を手渡しました。

宣言文は、市役所玄関に掲示していますので、ぜひご覧ください。また、今後泉町交差点に横断幕を設置するなど、広く周知をしていく予定です。

今日の新型コロナウイルス感染症の感染状況に対して、感染予防対策や誹謗中傷に対する心構えを発信しようと、串間中学校の生徒会役員執行部(3年生4名、2年生2名の計6名)が「コロナウイルスに負けない宣言」を作成しました。

コロナウイルスに負けない宣言

私たちは、コロナウイルスに負けない体をつくりま

心をつくりま

1 手洗い・うがい・アルコール消毒を徹底します。

2 マスク着用を徹底します。

3 生活のリズムを整え、体調管理に努めます。

1 今できることに精一杯取り組みます。

2 普段から相手の気持ちを考え、人の嫌がることをしません、言いません。

3 感染症に関する差別を絶対にしません、させません、許しません。

令和2年8月24日
串間中学校生徒会

串間中学校 生徒会 コロナウイルスに負けない宣言

『感染症に関する差別を絶対にしません、させません、許しません』

普段から、相手の気持ちを考え、人の嫌がることを しません、言いません。 令和2年8月24日

泉町交差点に設置予定の横断幕

Q. 今後気をつけていきたいこと

A. 友人同士での接触をできるだけ控えるようにして、接触する場合は距離を取り接していくようにしたいです。また、体調が悪そうな人に対して「コロナなんじゃないの?」などの安易な発言をして、嫌な思いをさせないように、発言には十分気をつけていきたいです。

市民の皆さんへ

串間中は市民の皆さんに日ごろから支えられており、何か恩返しができないかと思ひ、今年の5月の高齢者施設へのマスク贈呈に続き、今回宣言文を発表しました。今日、いつ感染症にかかるのか分からない状況であり、皆さんも予防対策を徹底していると思いますが、落ち着いてきたところに感染者が増えないよう、最後まで注意を怠らず一緒に頑張っていきたいです。

Q. 串間中学校ではどのような感染予防対策を行っているのか

A. 体温測定や消毒などを記載したチェックカードを作成し、各クラスでチェックを行っています。また、バス登校の生徒は全員マスク着用を義務付けるなど、徹底した予防対策を行っています。

Q. 今回宣言文を作成した理由は?

A. 新型コロナウイルス感染症患者が全国で増加しているとともに、誹謗中傷によるいじめや差別も増えています。串間市でもいつ感染者が出るか分からない状況の中、今後感染者が出たときでも生徒が安心して学校に来れるようにしたいのと、また、市全体でもそのようなことが起きることのない安心して暮らせる街を作っていきたいと思い、今回宣言文を作成しました。

Interview

串間中学校 生徒会長
うちやまだ だい
内山田 大地さん